

令和8年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	02_青森県
市区町村名	02387中泊町
自治体区分	市町村(組合を含む。)

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
02387中泊町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	人口減少や教職員の働き方改革等により、これまで地域住民と協働で行ってきた学校行事が減少し、子どもたちと地域住民の交流機会が減少している。	子ども教室に、廃止となった学校行事に関すること、町の特産品、伝統文化に関するメニューを取り入れる。また、町が主催するイベントへ子ども教室として積極的に参加する。	子ども教室に、郷土料理調理体験や伝統文化にかんするメニューを取り入れた。(しとぎもち作り、津軽風絵色塗り体験 ほか)	伝統・文化の継承を促進させつつ、子どもと地域住民の世代間交流の機会を増やす。	町在住の方を講師とした教室の実施数値を昨年度の95%を維持しつつ、廃止となった学校行事や町の特産品、伝統文化に関するメニューを取り入れた教室の回数	5	教室	7		
02387中泊町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	少子高齢化の進行により、講師となる人材も高齢化し、技術の伝承ができないまま引退することがあり、今後ますます人材不足が見込まれる。	世代間交流を図りつつ、中間世代に技術の伝承ができるような教室の開催。	子ども教室の講師に地域人材を起用した。(しとぎもち作り、お菓子づくり教室、横笛教室 ほか)	高齢講師が保有する技能を中間世代へ計画的に継承し、地域内で持続的に指導者を確保できる体制を構築。また、世代間交流を通じて地域コミュニティの活性化を促進し、高齢者の社会参加の継続と若者・中間世代の地域参画意識の向上を図る。	教室・交流会の開催回数	2	教室	5		

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。